

【議第3号】

令和5年度 活動方針

1. 翔青高校の学校活動への協力

後輩である翔青高校生に対し、無理のない範囲で、様々な支援を行う。

① キャリア授業の継続

翔青高校は、教育目標にある「社会に参加」「課題を発見、解決する力」などの言葉から汲み取れるように、人生を切り開くにあたって学力向上だけではなく、社会人との接点である先輩方の体験等を交えた講義に対して興味を持って毎回好評をいただいている。

社会人集団である同窓会としても、われわれの資産である「人」を生かしながら、学校の教育目標に沿った形での支援をすべきと考える。翔青高校の依頼に基づき、母校のキャリア授業への講師派遣を実施していきたい。

② 保護者・生徒への教育資金の貸し出し

普通科からGC科（Global Communication）へ2年次に編入する生徒と保護者に対し、一時的必要資金の貸し出しを無利子でおこなう。学校が責任をもって保護者から回収し、卒業時に同窓会に返済することを条件にする。

* 修学旅行に代わって、ニュージーランドへの海外研修がGC科では実施される。コース変更の場合に積立金が異なるため家庭によっては急には支払えない不足分が生じるという事情から

2. 同窓会費の有効活用

同窓会として、令和5年度で創設8年周年を迎える翔青高校の10周年記念行事を支援したいと考えています。そのため、あと2年は必要最小限の支出で同窓会運営を行いたい。